

林道草木線 (織笠地区)

路盤の流出などにより通行ができなくなっていた林道草木線の災害復旧工事が行われました。

林道の災害復旧工事はこのほかにも行われており、産業建設民生常任委員会では島田線（豊間根地区）、沢田線（山田地区）を視察しました。なお、林道の担当は農林課です。



林道草木線を視察する委員



被災し道路が川ようになった草木線



通行時に危険が伴う路肩崩落場所

町道山の内・四十八坂線 (船越地区)

船越地区の下水処理場付近で路肩が崩落した町道山の内・四十八坂線は、今年度の第2四半期（7月～9月）に工事発注予定とのことです。

なお、町道の担当は建設課です。



町政に対する要望と回答

現地視察終了後、委員会を開催し問題と感じた点についてまとめ、町政に対する要望として5月19日付けで町長宛てに提出したところ、6月10日付けで回答がありました。要約したものを掲載してお知らせします。

要望 町道災害復旧工事では、必要な措置を講じて、地域住民の安全の確保をしていただきたい。

回答 危険箇所では早急に対策を講じた。今後も現場の安全確保に十分留意しながら進めていく。

要望 2以上の課で行う事業の実施は横の連携を。

回答 複数の部署に施工が分かれる箇所については、これまでも調整を図りながら実施しており、引き続き横の連携を密にし、取り組んでいく。

要望 河川の復旧が遅れているように見える。なるべく早く完了できるよう努めていただきたい。

回答 施工中・未発注の工事が約5割であり、早期復旧が喫緊の課題である。1日も早い完成を目指して工事を進めていく。

要望 災害復旧の早期完了のため、必要な手続きなどを確実に行之、遅延の防止を。

回答 工事の実施に必要な用地は早期に確保し、工程通りの施工ができるよう努めていく。

要望 河川の施工箇所付近において、災害復旧の範ちゅうを超える箇所も施工が必要な場合は、単費でも実施できるよう検討していただきたい。

回答 復旧を要する被災箇所が確認された場合は、関係部署と調整のうえ対応を検討していく。

要望 工期は標準で決定せず、請負業者などと十分な協議を行ったうえで決定していただきたい。

回答 現場施工条件や進捗状況しんちよくを施工業者と確認しながら判断し、必要な工期の確保に努めていく。